

浅間国際フォトフェスティバル2025 PHOTO MIYOTA ＼アフターレポート vol.2／

2025年9月14日(日)、浅間国際フォトフェスティバルのワークショップとして、「カメラの原点を学ぼう!～カメラ・オブスキュラワークショップ～」を開催しました。

講師には、愛知工業大学・豊橋技術科学大学非常勤講師の木村雅人さんをお迎えし、スマートフォンで写真を撮ることが当たり前となった今、写真の原点ともいえる「光と影」の仕組みを、アナログな視点から学びました。

ワークショップでは、画用紙とむしめがねを使って実際に映る仕組みを体験できるカメラ・オブスキュラ作りに挑戦。

参加者からは、「写真の仕組みを初めて知って驚いた」、「親子で学べて楽しかった」といった声が多く聞かれました。「なぜ映るの?」「どうして逆さになるの?」といった疑問を、ワークショップを通して楽しく学べる時間となりました。

浅間国際フォトフェスティバルでは、今後も写真を“見る”だけでなく、“体験し、学び、楽しむ”機会を大切にした取り組みを続けていきます。

フォトフェス
公式HP



問い合わせ先 産業経済課地域振興係 (32) 3113

御代田町

「地域おこし協力隊」だより

こんにちは、地域おこし協力隊の待永です！

御代田町は冬本番ですね。これまで花火と言えば圧倒的に夏のイメージでしたが、御代田町では冬に花火が見られるのですね。白い息を吐きながら間近で見る花火はとても綺麗でした。手筒花火も迫力満点で良かったです！

12月には、地域おこし協力隊になって初めてとなる御代田町単独の移住イベントを東京で開催しました。御



御代田花火

代田町で活躍する3名の方が登壇し、町のことや暮らしについて三人三様の素敵なお話をしていたり、グループになって濱野皮革工藝(株)の革小物ワークショップをしたり、イベントは



移住イベント「私にかかる町」

大変盛り上りました！これをきっかけに、御代田町のファンが少し増えたのではないかと思っています。個人としては、企画・運営から、当日は移住相談と司会を務めさせていただき、皆さんのお力を借りながら、今後につながるとても良い経験ができました。

イベントや協力隊の活動以外でも、御代田町での暮らしを楽しんでいます。東京での日常に比べて、暑さ寒さだけでなく日々季節の変化を全身で感じられて嬉しいです。また、食事は自炊が中心になり、季節の野菜をたくさん食べています。大きな白菜をいただいたので、最近は毎日鍋三昧。寄せ鍋、味噌鍋、キムチ鍋、豆乳鍋……、部屋も自分もポカポカです。皆さんはどんな鍋が好きですか？おすすめがあつたらぜひ教えてください！

風邪など引かないように、温かいものをお過ごしくださいね。

情報発信していくので、ぜひフォローしてください！



待永 喜久代



寄せ鍋
地域おこし協力隊
Instagram

TOCO-TON通信

長野県総合5カ年計画の
新時代創造プロジェクトとしてスタートした
「ウェルビーイング実践校TOCO-TON(トコトン)」

Vol.
4

ウェルビーイング実践校TOCO-TONで取り組むこと

- ◎「望ましい行動」を育てるために、「褒めて」「認めて」「励ます」環境作りをします。
 - ・授業1単位時間の弾力的な運用をします。
 - ・ICTの活用と「読むこと・書くこと」をバランス良く取り入れます。
- ◎「みよた学」で地域の「ひと・もの・こと」から体験的に学びます。

Vol.4では、
◎にかかる様子
をお伝えします



参加人数：10組22名



フォトフェス
公式HP



【御代田北小学校】～表現ワークショップ～

10月31日(金)11月1日(月)17日(水) 長野県「アートの手法を活用した学び推進事業」を利用して表現ワークショップが行われました。活動をリードしてくださるのは御代田町在住の俳優・身体表現者の中澤聖子さんが所属する団体「表現コミュニケーションLab.」の皆さん(地域の方々から学ぶ機会です)。

学齢に応じたシチュエーション(状況や場面)をリーダーが語ります。2年生では「今、会場の床はツルツルだよ。合図の音がしたらピタッと体の動きを止めてね！…だんだん床が冷たくなってきた。マイナス50度！…今度は熱くなってきた。やけどしそうだ！…」体を動かしながら、いつの間にか物語の主人公になって自分を表現していきます。想像力が働きます。

自分が「考えたこと」「想像したこと」「やってみたこと」が「いいよ！」と受け止められている空間は子どもたちをみんな笑顔にしていました。



自分は掃除場所のすみっこホコリや汚れまできれいに掃除ができると思いますか？



【御代田南小学校】

～掃除キャンペーンの成果・お楽しみ給食～

2学期に約1カ月間に渡って行われたキャンペーンの振り返り全校集会が開かれました。自分たちの姿の変化をグラフで確認し、各クラスの取り組みを紹介し合いました。

壁真っ白大作戦をしました。自分たちの掃除分担がきれいになった人から階段や廊下の壁を磨きました。磨くと白くなるので気持ちが良かったです。これからも時間をみつけてやっていきたいです。

教室掃除では自分たちで考え、タイマーを設置して、無駄話をしないで時間内に掃除を終わらせるができるようにやりました。これによって他の掃除を終えて教室に帰ってきた人たちがスムーズに次の学習などの準備に取りかかれるようになりました。

先生方にも褒められて、満足感のある集会になりました。このキャンペーンの成果を祝うお楽しみ給食が後日、開かれました。



【御代田中学校】～人権学習～

1年生2年生3年生が混在する縦割りグループが円になって活動する景色は中学校の定番になっています。

テーマ“多様性の中でどう生きるか”に向けて「自分の得意・苦手を理解すること」に取り組みました。

活動の一つとして、写真のように、自分が見た絵図を正確に言葉で仲間に伝えるトレーニングをゲーム感覚で行いました。

これらの学びを生かして今年度の御代田中人権宣言が更新されています。

自分の思いを“相手に伝わる伝え方を意識して、言葉で伝える”という行動は、ポジティブ行動支援の観点で“望ましい目標行動”です。